



さかそう通信

Sakaso

「ともにさかそう 笑顔とお互いさまのまち 阪南」～ 自分を取り巻く人や自然などの環境と繋がり、互いに慈しみ、思いやり、感謝し、自らができる役割を担いながら【お互いさま】、市民や各種団体、事業者、市役所が協働して【ともに】、市内に花を咲き誇らせ、緑を大切に自然を守る【花を咲かせる】、産業や地域資源を活かしてまちを発展させる【まちを栄かせる】、人(人財)を大切にする【人を咲かせる】ことにより、市民みんなから笑顔がこぼれる【笑顔を咲かせる】まちにしていこう～「さかそう通信」お届けします。

こんにちは。市議会議員の上甲です。秋祭りも終わり、いよいよこれから冬に向けての準備といったところでしょうか。木々の紅葉も進み、芸術の秋、食欲の秋、読書の秋として充実した季節にしたいものです。

さて、今回のさかそう通信20号、前半では前回の「さかそう通信」に続いて和歌山市に計画されている産廃施設の件で進展がありましたのでその報告と議会報告、後半では「阪南市の木々」ということとで、いつもと少し違った視点で阪南市を見てみたいと思います。

和歌山産廃施設に和歌山県知事が「NO」を表明!

去る9月初旬に近畿2府2県から、犬鳴山の七宝瀧寺を始め修験道関連の7人のご住職が和歌山県知事と和歌山市長に要望書を提出、テレビ・新聞を通じて大きく報道されました。和歌山県知事は「1鈴を超える林地開発には県の許可が必要で、許可は地元の方が同意していなければやってはいけないうちなっている。今回の10鈴の計画において住民は全部反対であり、まごうことなく許可できない。」それを受け、阪南市長も産廃の許可権者である和歌山市長に対して9月24日、今までの意見書・要望書に加えて、阪南市を関係住民として誠意を持って対応するように改めて要望書を提出しました。

しかし、産廃の件については、事業者が計画を取り下げるまで住民運動を続けていかなければなりません。

9月議会(第3回定例会)

今回の議会では巷で話題になっております「マイナンバー制度」が条例改正も含めて大きな部分を占めました。阪南市では11月初旬にかけて皆様の元へ届く予定の「マイナンバー通知カード」。紙のペラペラのカードが届きます。これを郵便やインターネットで「個人番号カード」にプラスチック製でICチップを搭載した、しっかりしたカードへの交換を申請できます。無料です。ただし、紙の「通知カード」を失くしたり、「個人番号カード」の再発行は費用が必要です。詳しくは説明書が同封されますので、こちらをご覧ください。その他の議案は★現在工事中の市役所横の「防災コミュニティ等拠点施設」に健康器具(自転車こぎマシーンなど)を設置する。★現在建設業者の選定中の「(仮称)泉南阪南共立火葬場」については平成30年4月に供用開始予定。★東鳥取小学校と波太小学校の統合において現在の波太小学校前の道路を小学生が横断するのが危険で信号・横断歩道の設置を検討。

10月議会(臨時議会)

今年も役選(やくせん)・議会役員等構成選出の略)の季節がやってきました。これから1年間の阪南市議会の構成をお伝えします。

議長・・・二神議員
副議長・・・中谷議員
監査委員(市長選任)・・・土井議員
以上が三役になります。
続いて正副常任委員長は、
総務事業水道常任委員会

委員長・・・有岡議員
副委員長・・・畑中議員
厚生文教常任委員会
委員長・・・上甲

副委員長・・・三原議員

以上に決まりました。これから1年、私は厚生文教常任委員会委員長の重責を担うことになりました。頑張ってください。あと会派にも変更ありませんのでお伝えします。【○は幹事長】

■第一新政会

○庄司議員 有岡議員

■第二新政会

○上甲 土井議員 中谷議員

■明政会

○楠部議員 畑中議員

以上です。その他、公明党、日本共産党、無会派には変更ありません。



ほぼ毎日更新中!

<http://mac-joe.net/>

阪南市のお得情報、イベント、
こんなこと知りたかった、満載!!



ご希望の方には
さかそう通信

郵便配達

いたします!
右記までお問い合わせ
お願いします。

市政相談・お問い合わせ
お気軽に



上甲誠市政相談所

大阪府阪南市舞 4-30-2

電話 072-474-9211

メール mac@j.zaq.jp

【特集】

◆ 阪南市の名木 ◆

裏面では少し趣を変えて、阪南市が誇る名木を7本、上甲の勝手なチョイスでご紹介したいと思います。

自然居士の大イチョウ



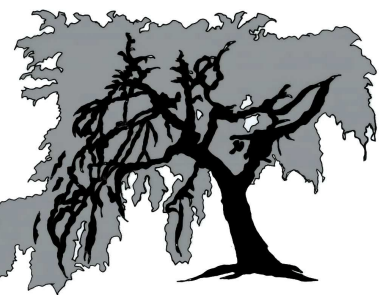
トップバッターは皆さんよくご存じ、「自然居士の大銀杏」です。自然田にあり、秋にはたくさんさんの「自然居士」という代表的作品に由来します。樹齢450年・幹回り4m・高さ16m。

この木なんの木ホルトノキ



この木なんの木、どこにあるでしょう? この木は黒田消防署や郵便本局から海側の田畑の真ん中にポツンとあります。ホルトノキといって平賀源内が「ポルトガルの木」と勘違いして命名されたらしいです。この木、木陰がとっても気持ちよさそうです。

地福寺の枝垂れ桜



山中溪では春になると桜並木がすばらしく、たくさんの観光客であふれますが、その中でも地福寺にある枝垂れ桜は境内が桜の花で《充滿》します。

波太神社のヒノキ

石田の波太神社は本殿、拝殿、灯笼などが素晴らしいのであまり目立ちませんが、拝殿正面向かって左側にヒノキの大木があります。幹回り4m・高さ30m。境内にはカヤの大木もありますが、奥まつて見えにくいですが、

菅原神社つづらじい

箱作の菅原神社。本殿向かって右側に堂々としたツブラジイの大木があります。幹回り2m・高さ30m。

指出森神社のクスノキ

貝掛の指出森神社には本殿向かって左に巨大なクスノキが神木として祀られています。これ大きいですよ、もはや『ガリバー旅行記』の世界です。クスノキと言えば昔から虫よけの樟脳(シヨウノウ)として有名ですね。幹回り6m・高さ35m。

【伝説】貝掛のマン

さて阪南市の名木7本目は実は実在いたしません。今は貝掛の浜(孝子越)街道沿いに大きな石碑が残るのみです。その名を「貝掛の松」といい石碑には樹齢500年・幹回り6m・高さ10mとあります。松で幹回り6mは相当デカイです。

昔、盗人が岸和田の神於寺(こうのじ)にあった宝の貝を盗み、逃げてこの地に来たとき、貝が鳴りだして止まらなくなりました。盗人はビククリ怖くなって、その宝の貝を「松」に引つけて逃げました。よってこの村「貝掛」の名前になったそうです。



以上、阪南市の名木をご紹介いたしました。「阪南市の名木めぐり」つても楽しいかも知れませんか。

最後までお付き合いいただきまして、ありがとうございました。

これからも一生懸命頑張ります。ブログ・後援会も含めて、上甲 誠を今後ともよろしく願います。